



研修医日記

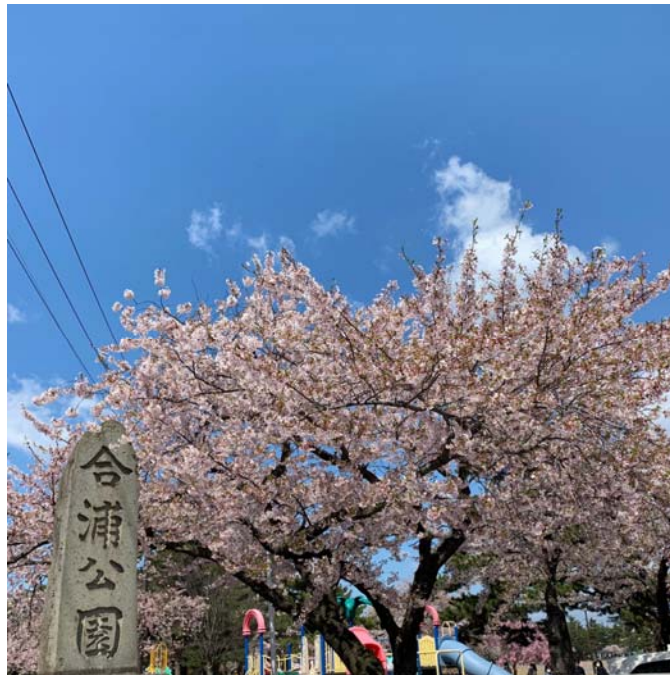
作成者：田中 龍馬（2年次）

こんにちは。2年目の田中です。僕は昔からイヌ派だったのですが、ネコに惹かれています。つい最近、ネコを撫でる機会があったのですが、仰向けになってお腹を撫でさせてくれました。可愛いですね。そんな風に気持ちが移りゆくのが春です。

むつに来て1年が経ちました。ようやく研修医の生活に慣れ、少しずつですが成長している気がします。初めは分からないことばかりで不安だったことを鮮明に覚えています。新しく入った後輩たちには安心して楽しく研修できるように、サポートできれば良いなと思っています。

さて、新型コロナは未だ収束せず、先日3度目の緊急事態宣言が発令されました。青森県でもクラスターが発生しており気が抜けません。せっかくのお花見シーズンですが、盛り上がりきれない状況かと思えます。僕の地元、青森市には合浦公園というお花見スポットがあります。幼い頃は毎年お花見に出掛けては、花より団子だった記憶があります。さすがに大人になると桜に趣を感じるようになりました。合浦公園は海に面しているので、桜と海がコラボしています。ちなみに夏は海水浴を楽しめます。高校生、大学生の頃、陸上部に所属していて砂浜で練習をする機会が何度かあり、その度に全身泥まみれで帰宅して母には迷惑をかけたと思えます。そんな母に、今年の桜の写真を送ってもらったので下に載せておきます。

臨床研修はあと半分となりましたが、イヌのようにまっすぐ素直に研修に取り組み、ネコのようにおうち時間を楽しみながら過ごしていきたいと思えます。



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。